

郷土の誇り

長瀬八幡宮見守る会

令和7年9月25日NO. 24

発行者 事務長 太田栄一

秋の日差しの輝く中

昨夜の大雨が夢だったかと思えるような、6時ころには雨もすっかり上がり青空が出てきました。

9月21日（第3日曜日）のボランティア清掃は、やっとかめ（ひさしぶり）に暑さも少し引いた中で実施することが出来ました。

この日は月次祭に続き、秋葉社と御鋤社の末社祭が執り行われるため、両末社の周囲を重点的に草取りと落ち葉の掃き掃除を行いました。

「リブラ」にて掲示板の募集を見て長瀬八幡宮のボランティア清掃に参加してくれた女子高校生は、ボランティアに参加すること自体が初めてのとのこと、しかも美合町からわざわざ来てくれました。

女子高校生が一人で参加することはほとんどなく、しかも知らないところで初めてのボランティアです。「大丈夫かな？」心配していましたが、まったくの杞憂でした。

作業中はいつもにこにこしていて、笑顔がとっても印象に残り、清掃をとっても楽しそうに行われる方でした。

皆さん 一緒に心が晴れ晴れする秋の日差しを浴びませんか



次回は 10月19日（日曜日）8：00～

頑張る9人の侍

チームプレーの手本

8月29日金曜日、3週間前の8月9日に長瀬八幡宮北側の剪定を行った場所で、枝の後片づけを行いました。



参加したのは、神社の氏子役員と町役員総勢9名です。

1週間後の9月7日は町内環境整備の日で、この日までに後片づけを終わる必要があります、29日中に作業を終了しようと意気盛んに作業を行いました。

枝の後片づけは今回で3回目、さすがに皆慣れたもので、息の合ったチームプレーにも一段と磨きがかかり、一日仕事と覚悟していましたが、何とお昼過ぎには片づけが完了しました。

今回は、ほぼ日影の中での作業でしたが、やはり汗だくの中での作業となり、休憩時に飲んだ冷たいお茶の喉のとおり具合には答えられませんでした。本当に美味しかったです。

剪定の必要な樹木はまだ多くあります。枝の後片づけに参加してみたい方は、氏子役員又は町役員まで一報ください。女性の方も大歓迎です。

環境整備に向け前草刈り実施

雑草の海を泳ぐ姿が頼もしい

9月7日の町内環境整備を前に、8月31日の日曜日に神社周辺の草刈りを行いました。

私たち三役の他、顧問、相談役、監事、班長さんが参加してくれました。

8月末だというのに、この日は最高気温40度の予報でした。

朝8時からすでに30度近くあったので、熱中症にならないよう、休憩をこまめに取りながら作業しました。

主に、神社東側の用水路沿いと、本殿北側の竹林あたりを草刈り機で除草しました。



また、町民の皆様にお貸ししている駐車場の草も生い茂っており、除草しました。

今年の酷暑の影響で、雑草の伸びも勢いが増しているように思いました。

皆さんが汗だくになり、ご協力くださったお陰で、2時間程で終わることが出来ました。

伸び放題の雑草が徐々に綺麗になっていき、除草後はとても爽快なき気持ちとなりました。

草刈りに参加くださった皆さん、ご協力ありがとうございました。

(氏子会会計 松井弥香)

こぼれ日の中厳かに執り行われる

朝の清掃が華を添える

9月21日10時より、長瀬八幡宮本殿にて月次祭を、続いて本殿西側に並ぶ御鋤社・秋葉社にて末社祭を執り行いました。



担当の氏子係の方々は、今回が二度目の担当ということもあり、手際よく準備を進めてくださいました。

そのおかげで、祭事も余裕を持って臨むことができ、大変心強く感じました。

前夜は激しい雷雨に見舞われましたが、当日は一転して雲が晴れ、秋の風が心地よく感じられる陽気のもと、無事に祭事を執り行うことができました。

同日朝8時からの清掃には、多くのボランティアの方々に参加いただきました。

前日の悪天候により状態の悪い中での作業となりましたが、皆さんの尽力により、境内は一層清らかな姿を取り戻しました。心より感謝申し上げます。

なお、来月にはいよいよ例大祭とふれあい広場が控えております。

氏子係をはじめ、各種団体の皆様とも連帯を深めながら、準備を進めてまいりたいと思います。

(氏子会副会長 森川祐子)